



人権文化センターだより 3月号

発行：鳥取市用瀬人権文化センター（用瀬町民会館内） 電話 0858-87-2447・FAX0858-87-2340



高齢者の人権 ～高齢者が活躍できる社会づくりを～

高齢者の増加に伴い日常生活に介護や支援を必要とする人、また、ひとり暮らしの高齢者も年々増加しています。

介護を取り巻く状況も主たる介護者が高齢者という、いわゆる「老老介護」や、近年では介護のために仕事を辞めるという「介護離職」の問題も生じています。介護の長期化、養護者の高齢化による介護力の低下などとも相まって、養護者の心身の負担が重くなっている状況もみられます。そして、これらが起因して身体的虐待や心理的虐待、経済的虐待、介護放棄等のいわゆる「高齢者虐待」の問題が生じています。

さらに、高齢者が悪徳商法で被害に遭うケースや、認知症などにより判断能力が不十分な高齢者の財産管理の問題なども増加しています。

しかしながら、高齢者は豊かな知識や経験・技術などを持ち合わせています。これらを生かして、今後、全ての高齢者の人格や個性が尊重されながら、高齢者が活躍できる機会の場の提供が必要です。また、老人クラブなどの高齢者団体の活動を支援し、高齢者の生きがいづくりや健康づくり、地域貢献活動などを促進していく事が求められます。



（鳥取市人権施策基本方針(第2次改訂)から一部引用）



3月講座のご案内

日 時 3月16日(土) 10:00～12:00
 会 場 用瀬町民会館
 講 師 公立鳥取環境大学留学生
 内 容 多文化を知ろう 「中国ってどんな国？」
 (お話の後に調理をして会食をします。)

参加費 1,000円以内(材料代実費)

募集人数 8名(先着順)

※申込先 用瀬人権文化センター 0858-87-2447



メニュー

- ・水餃子
- ・トマトと卵の炒め物
- ・きゅうりの酢の物
- ・ライス

持ち物

- ・エプロン
- ・三角布
- ・マスク

※詳しくは3月折り込みチラシをご覧ください。

※ご希望の方はお問合せください。



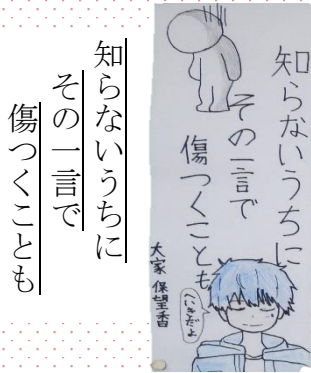
用瀬小学校での陶芸教室の様子

1月16日(火)用瀬小学校6年生36人が、卒業記念制作として陶器の小皿の絵付けに挑戦しました。

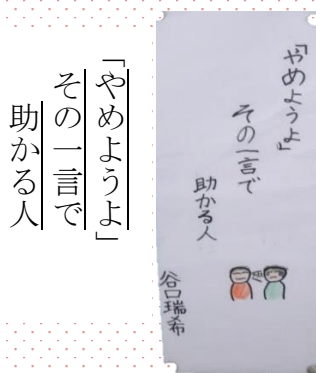
講師の宮本操さんに指導していただき、動物や花、お世話になった方の顔などを思い思いに絵をかき、卒業に向けて家族などへ感謝の言葉を添えていました。



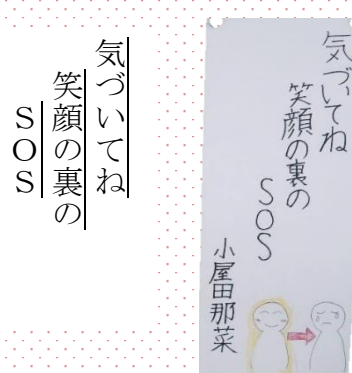
用瀬小学校6年生の人権標語作品です。



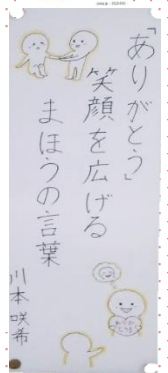
大家 保望香さん



谷口 瑞希さん



小屋田 那菜さん



川本 咲希さん



所長のひとこと

暦の上では春ですが、まだまだ寒いですねえ～。3月と言えば13年前の3月11日、あの甚大な被害をもたらした東日本大震災があった月です。みなさん、災害が起こった時はとにかく命を守る行動をしてくださいね。

そして3月は「そわそわ」する月でもあります。市役所も総合支所も人権センターも公民館も、新年度を迎えるにあたって人事異動(職場変更)があるからです。私は今の職場はまだ1年ですが、どうなるのか気になります。

さあ～、今月は大相撲春場所です。大関になった琴ノ若は「父から受け継いだしこ名を大関までもっていきたい」と言っていました。立派な心構えですね。今場所では勝ち越しをして、さらには二桁勝利をして、5月場所では晴れて「琴桜」を名乗ってもらえたら嬉しいです。

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、春はもうすぐそこです。お元気でこの冬を乗り切りましょう。



3月の予定



行事内容	日時	場所
人権相談日	8日(金) 10:00～12:00	用瀬町民会館
多文化交流講座	16日(土) 10:00～12:00	用瀬町民会館
よりみち食堂	27日(水) 15:00～20:00	用瀬町民会館

【こちらをご覧ください！】

本市ホームページで市内にある全ての人権福祉センターの広報紙をご覧いただけます。
*アンケートにお答えいただけたら幸いです。



アンケート
回答はこちら

